

報 告 書

(水質分析)

日本原子力研究開発機構
幌延深地層研究センター 殿

令和 4 年 2 月 25 日
請負人 大成・大林・三井住友 JV
現場代理人 広島 隆司 ㊞

保安・建設課			
課長	副主幹	主査	担当

工 事 名：幌延深地層研究計画 地下研究施設整備（第Ⅱ期2次）工事

記

宗谷総合振興局保健環境生活課による水質汚濁防止法の規定に基づく立入検査が

令和4年1月24日に実施されました。 つきましては、その測定結果が報告され、

排出基準に適合していたことをご報告いたします。

宗環生第2657号
令和4年(2022年)2月21日

幌延深地層研究計画地下施設工事JV様

北海道宗谷総合振興局長 辻井 宏文

水質汚濁防止法の規定に基づく立入検査結果等について

令和4年(2022年)1月24日に実施した水質汚濁防止法(昭和45年法律第138号。以下「法」という。)第22条に基づく立入検査の結果は次のとおりであり、貴社からの排水が排水基準に適合していたことを通知します。

なお、今後とも施設の適正な維持管理等につきましてよろしくお願いします。

記

- 1 立入検査事業場
幌延深地層研究計画地下施設工事JV
- 2 測定結果
別紙のとおり

保健環境部環境生活課地域環境係
主事 野川
TEL:0162-33-2920 FAX:0162-33-2631

別紙

項目	単位	分析結果	排水基準
浮遊物質 (SS)	(mg/L)	1 未満	200 (150)
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	0.5 未満	5 (鉱油類) 30 (動植物油脂類)
大腸菌群数	(個/cm ³)	0	日間平均値 3000 個/cm ³
窒素含有量	(N-mg/L)	15	120 (60)
リン含有量	(P-mg/L)	0.16	16 (8)
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	0.001 未満	0.03
鉛及びその化合物	(mg/L)	0.005 未満	0.1
六価クロム化合物	(mg/L)	0.02 未満	0.5
砒素及びその化合物	(mg/L)	0.005 未満	0.1
セレン及びその化合物	(mg/L)	0.002 未満	0.1
ほう素及びその化合物	(mg/L)	0.11	10 以下 (海域以外) 230 以下 (海域)
ふっ素及びその化合物	(mg/L)	0.1	8 以下 (海域以外) 15 以下 (海域)
アンモニア・アンモニウム化合物・亜硝酸化合物 及び硝酸化合物	(N-mg/L)	12	100
1, 4-ジオキサン	(mg/L)	0.005 未満	0.5

(注) SS、大腸菌群数、窒素、リンの排水基準の () 内は日間平均値の許容限度。